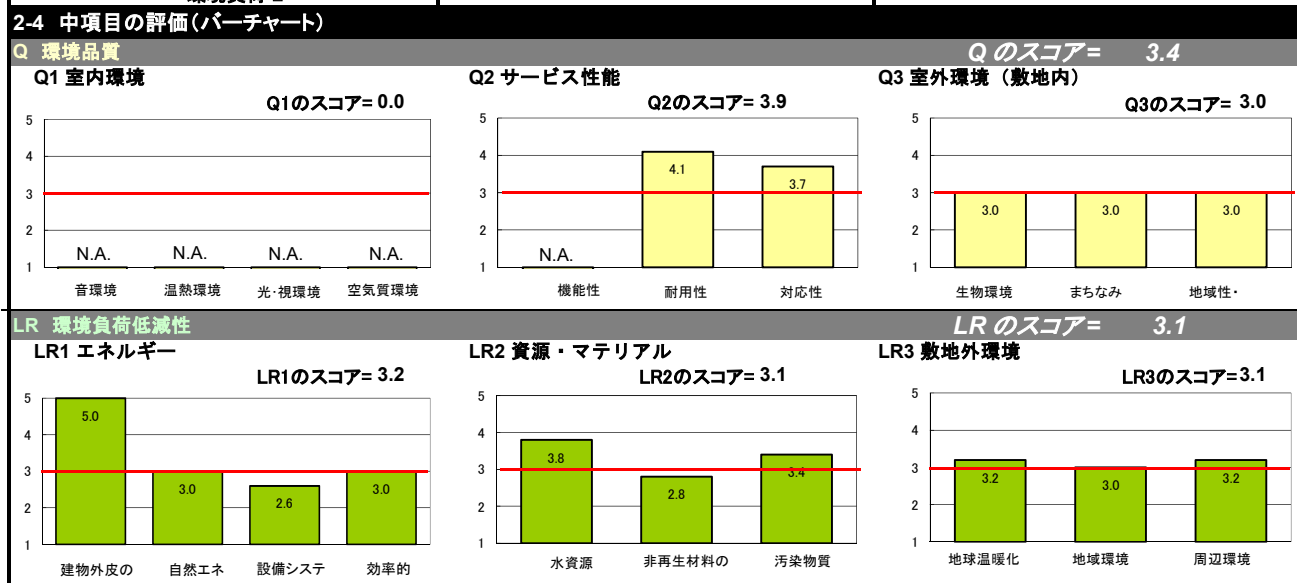
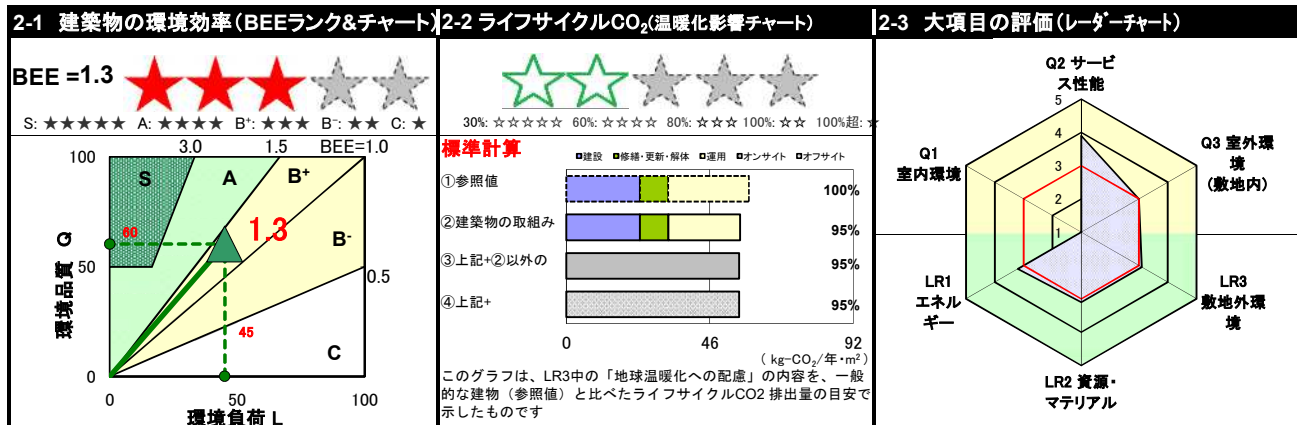


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	厚木愛甲環境施設組合ごみ中間処理施設	階数	地上6F
建設地	神奈川県厚木市金田字新1610番1ほか	構造	SRC造
用途地域	用途地域指定なし、法第22条区域	平均居住人員	45 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2025年7月1日
敷地面積	54,831 m ²	作成者	株式会社熊谷組横浜一級建築士事務所
建築面積	6,527 m ²	確認日	2025年7月1日
延床面積	14,536 m ²	確認者	株式会社熊谷組横浜一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
本施設は、構成市町村全域から発生する処理対象物を受入れ、焼却処理を行い、処理の過程で発生する熱エネルギーの有効活用を図る高効率のごみ発電設備を備えたごみ焼却施設である。 施設廻りの積極的緑化を行いつつ、緑地のエリア(災害時廃棄物一時保管場所)を一体的に整備する。		-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
-	階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。	緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	自動水栓・泡沫水栓などの省水型機器を用いるなど、水資源を保護している。	広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。